



RKAD

And And And Studio

Siol

Dan Brunn Architecture

bittoni architects

Laney LA

CA STYLE HOUSES 2021

個性派デザインカリフォルニアハウス 最新スタイル15軒。

California is home to modern and stylish houses in the U.S. Here are 15 beautiful homes by brilliant up-and-coming and prominent architects. While some may seem a bit unrealistic in terms of size, you'll find yourself delightfully surprised when you find one that matches your taste.

北米の中でも、特にモダンでハイセンスな住宅が集まるカリフォルニア。著名建築家から新進気鋭のアーキテクトまでが手掛けた素敵な住宅15軒を紹介しよう。中には非現実的なサイズの家も登場するが、様々なデザインの中から自分にフィットするアイデアやテイストを見つけ出してみるのも楽しいはずだ。

Text/Yusuke Makino



RKAD

Area : Silverstrand, Oxnard

ビーチフロントに建つ 家族時間のためのセカンドハウス。

建築だけでなく様々なインダストリーの開発に携わってきたロバート・カー率いるRKAD。その経験を活かしたオリジナリティを追求し、かつパシオンあふれる住宅デザインに定評がある。

RKAD
<https://www.rkad.com/>
 Photos/



太平洋に面し、南北に長い海岸線を持つ、アメリカ西海岸南端のカリフォルニア州。その海岸線には岸壁や港湾などもあるが、美しい砂浜が続く風景も多く、まさにウエスト・コーストを感じさせる開放的な空気が漂う風景だ。そんなビーチ沿いの通りは“ストランド”と命名される事も少なくないが、中でも波しぶきの美しい輝きをイメージさせる、シルバーストランドと名付けられたこの地域は、大きく広がる太平洋を望む格別のビューを持つ。ベンチュラ・カウンティ南端の街オックスナードは、風光明媚で人気のある街だが、このシルバーストランド・ハウスは、まさにそのビーチフロントに建てられた家だ。

オーナーの要望により、家族のためのセカンドハウスとして設計されたこの家はビーチフロントというロケーションを最大に生かした、海に向けた開放的なデザインが特徴だ。コンクリートとビッドな真紅のタイルで仕上げられたエクステリアはリゾート感を最大限に演出。またシャープに仕上げられた角度がつけられた屋根は波をイメージしているものなのだそう。さらに前面道路側の外壁は、赤、白、グレー、ゴールドの細かいタイルで仕上げられたモザイク・ウォールとなっていて、まさにシルバーストランドの波しぶきをイメージしているもの。このテクスチャーデザインは、室内のキッチンタイルにも共通して採用され、デザ

イン的にも外と中をつなぎ合わせた一体感を演出している。リビングとデッキをシームレスに連続させるインドア・アウトドア・デザインを採用している事は言わずもがなだが、大きなガラスドアを壁に引き込む手法は外壁だけではない。室内の部屋同士の間にも同じシステムを採用しているので、室内壁が大きなパテーションとなっていて、ガラスウォールを開く事により、室内にも非常に高い拡張性が与えられている。また見逃せないのがリビングとキッチンに間に設けられた、連続する大きなスカイライトだ。これにより横方向だけでなく、縦方向にも外との連続性が生まれ、まさにカリフォルニアハウスらしい

開放感を得る事に成功している。スカイライトがもたらす効果は非常に大きく、これから家をデザインするなら取り入れたい手法だ。一方、室内のディテールやファニチャーセレクト、オリジナル家具のデザインなども、この家を設計したRKADが手掛けている。アクティブスポーツが大好きな家族の趣味を反映し、オリジナリティの高いインテリアを実現しているのだ。リビング、キッチン、ダイニング、各ベッドルーム、バスルームのそれぞれが、使い勝手と居心地の良さを極限まで追求したデザインである事が伝わってくる。数々のアワードを受賞したデザインというも頷ける、夢のデザインが詰め込まれたビーチハウスだ。



Area : Hancock Park, Los Angeles

アスレチックプールを備えるパーティハウス。

カリフォルニアにはプール付きの家は決して珍しくない。ところがこの家のプールは、オリンピックプールと呼ばれるタイプの長さ25mのサイズを持ったもの。家族がいつでもスイミングを楽しむようにと、プールサイドにはリビングセットも置かれ、また外からのプライバシーも完全に守られている。

さらにガラス張りのリビングルームが、このプールと広いガーデンテラスに接続しているのが特徴だ。プールエリアにも、このファミリールームにも大きなスカイライトが設けられているので、室内から青空を仰ぐ事もできる。もちろん大きなガラスドアを開く事で、中と外は完全に繋がる構造だ。テラスには複数台の大きなBBQグリルも備えられるので、プロフェッショナル・シェフを呼んでガーデンプールパーティを開くにも適している。その他の室内はオーナーのプライバシーの都合で公開されていないが、大勢のゲストを迎えてパーティができるこの家のディテールを見ると、カリフォルニアにはまだまだユニークな家がある事を

認識させられる。



Area : Brentwood Heights, Los Angeles

ミックステイストが生み出す、安心感漂う空間使い。

エントランスホールに入ると、目に飛び込んでくるのが印象的な大きな階段。二つ折れになっているが、幅も踊り場も広く、さらに角度もゆったりと取られているので、頭上に広がる吹き抜けスペースと合わせて、2階建ての家にある圧迫感は微塵も感じさせないウェルカムな空間が広がる。また広々としたエントリホールには、上質なリビングセットが置かれるため、細かくディスプレイされた小物と合わせて、ゆとりある空間の広がりを感じ取る事ができる。床や階段の素材は、定番のホワイトオーク。明るい色味のウッドフロアで、かつ少しヴィンテージ感も感じさせるこのテクスチャーが人気の秘密だ。室内に置かれる家具達もモダンとナチュラルをかけた、最新のミックススタイルで、高い窓から差し込む光との相性が抜群。誰もがリラックスした生活をイメージできる空間に仕上げられている所は、アーキテクトの感性の高さにほかならない。こうした安心感を与えてくれるデザインこそ、僕たちがほしい空間なのだ。



Area : Los Angeles

カフェ的空間演出の秘密はボードレス・シーリング。



建築家と写真家が似ていると感じる事がある。共に光と影が生み出す芸術性を楽しむ部分があるからだ。この家のデザインからも建築家であるロバートの持つ、そんなアーティスト的な側面を感じ取る事ができる。

プライバシーが確保されたバックヤード側を、全面ガラスフィニッシュにした2階建てのこの家は、大きなスクエアシェイプを持つモダンデザイン。RKADが得意なテイストの住宅だが、グレーッシュな外観からも分かるようにアグレッシブな存在感を放っている。吹き抜けになった高い2階部分の天井は、シーリングボードを貼らない選択をし、まるでここのカフェにいるようなモダンな感覚に住む人をいざなってくれる。このシーリングレスデザインは他の全ての部屋にも採用されていて、気持ちの良い開放感

を得られる秘密であり、大きな仕掛けとなっているのだ。

インテリアの壁の色は濃淡を使い分けたグレーを基調色としているが、ドアをビビッドなグリーンにしたり、インテリアの小物に差し色を入れる事で、強弱をつけるアクセントとなっている。

RKADをメインで率いるロバートは、建築だけでなくオリンピックやスーパーボウルなど数々のイベント演出を手掛けた経験を持つため、型にはまらない自由な発想の作品を生み出す。一方テクスチャーやカラーアレンジメントを得意とするヘイリーが居る事で、室内デコレーションの仕上がりが非常に豊かになっている事も、このチームが生み出す作品の特徴と言えるだろう。常に前進しながら新しいチャレンジを続けるRKADの作品に、今後も期待が高まる。